

boba リングスリング説明書



boba

Ring Sling

ボバリングスリングをお選びいただきありがとうございます。
ございます。

この取扱説明書では、シンプルなステップでスリングを安全かつ快適に使用方法をご紹介します。
説明の動画も参照し、赤ちゃんを実際に抱っこする前に練習をしてください。

リンクをタップすると youtube に移動します



リングスリング装着方法

<https://youtu.be/UOtHWa0LOvc>



新生児など小さな赤ちゃんの抱っこの方法

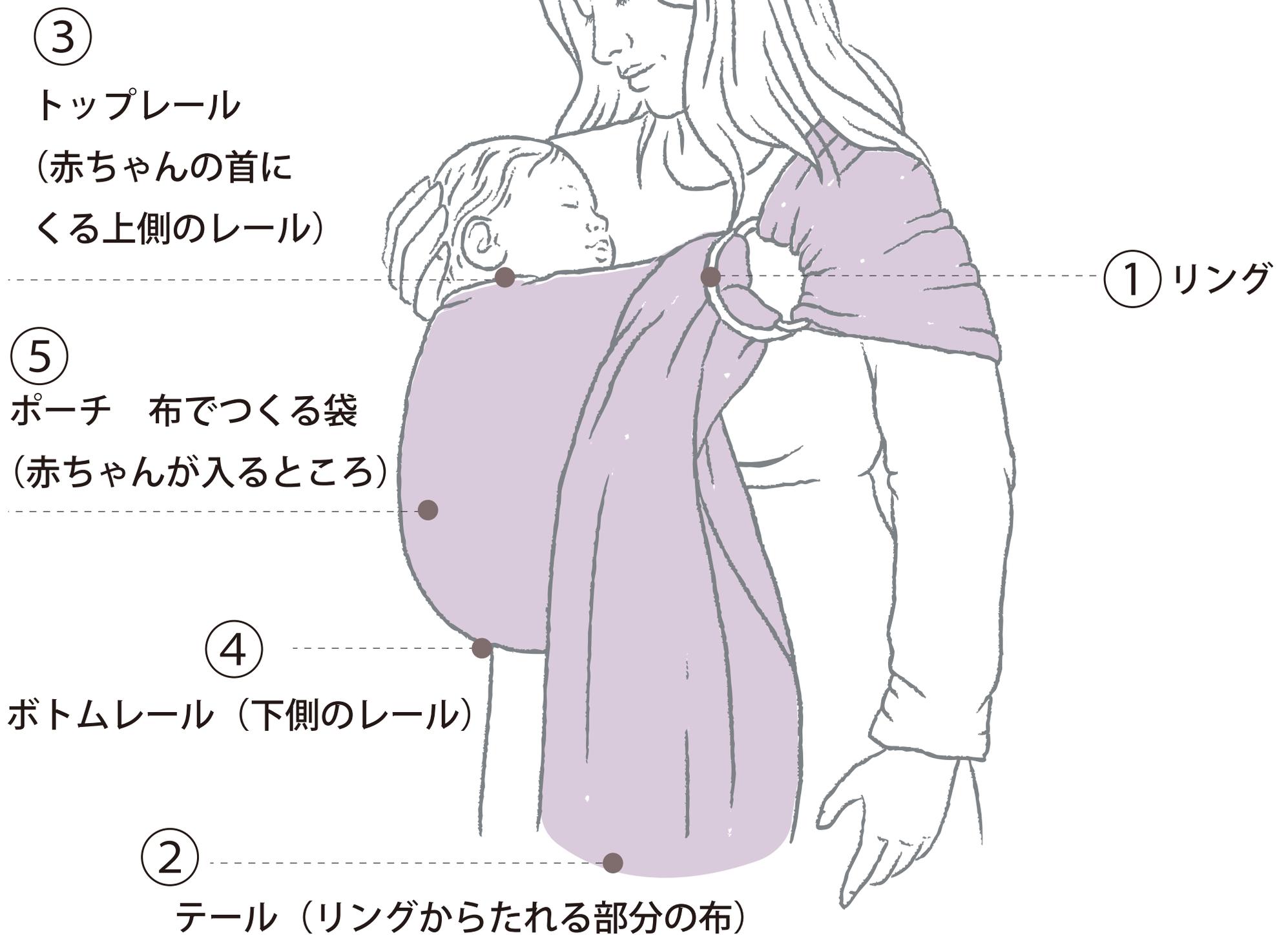
<https://youtu.be/KIDi4HNCWIo>



幼児の腰抱き（ヒップキャリー）の方法

<https://youtu.be/CCmMmAjeYNw>

リングスリング名称



※レールは布のフチのことです

*リバーシブルにお使いいただけますが、縫い目の折り返しがある側を内側（体にあてる側）にするとポケットが内側に来るように着けることができます。

*テールにあるポケットはガーゼハンカチなどを入れることができます。

リングスリング使用時期目安

対象：3.6 kg ～ 15.8 kg

新生児抱っこ



小さな赤ちゃんは、足を折り曲げた「カエル」の姿勢で親に寄り添うように抱っこをします。この姿勢は新生児を心地よく安全に保ち、適切な発育を促進します。

テールをトップレールで包んで枕のようにして頭頸部を安定させる方法もあります。

M字姿勢についてのコラムはこちら >>

ヒップキャリー（腰抱き）



赤ちゃんの首がしっかりコントロールできるようになったら（通常4～6ヶ月頃）、ヒップキャリーに切り替えることができます。この姿勢では、赤ちゃんは近くにいながら周囲の景色をしっかりと見渡すことができます。

心に留めておくべき安全のためのヒント

✓ 赤ちゃんの気道が常に確保されていることを確認してください。

✓ 首と背中を適切に支えて、赤ちゃんを直立姿勢に保つようにします。

✓ スリングがきつすぎないように定期的にチェックして調整してください。

お手入れ方法

- 洗濯機のデリケートコースで冷水で洗ってください。
- 漂白剤は使用しないでください。
- 掛けて干す、または吊るして乾かしてください。

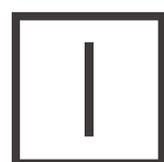
直射日光を避けてください。

- アイロンをかけないでください。
- 保管の際には直射日光を避け、涼しく乾燥した場所で管理してください。

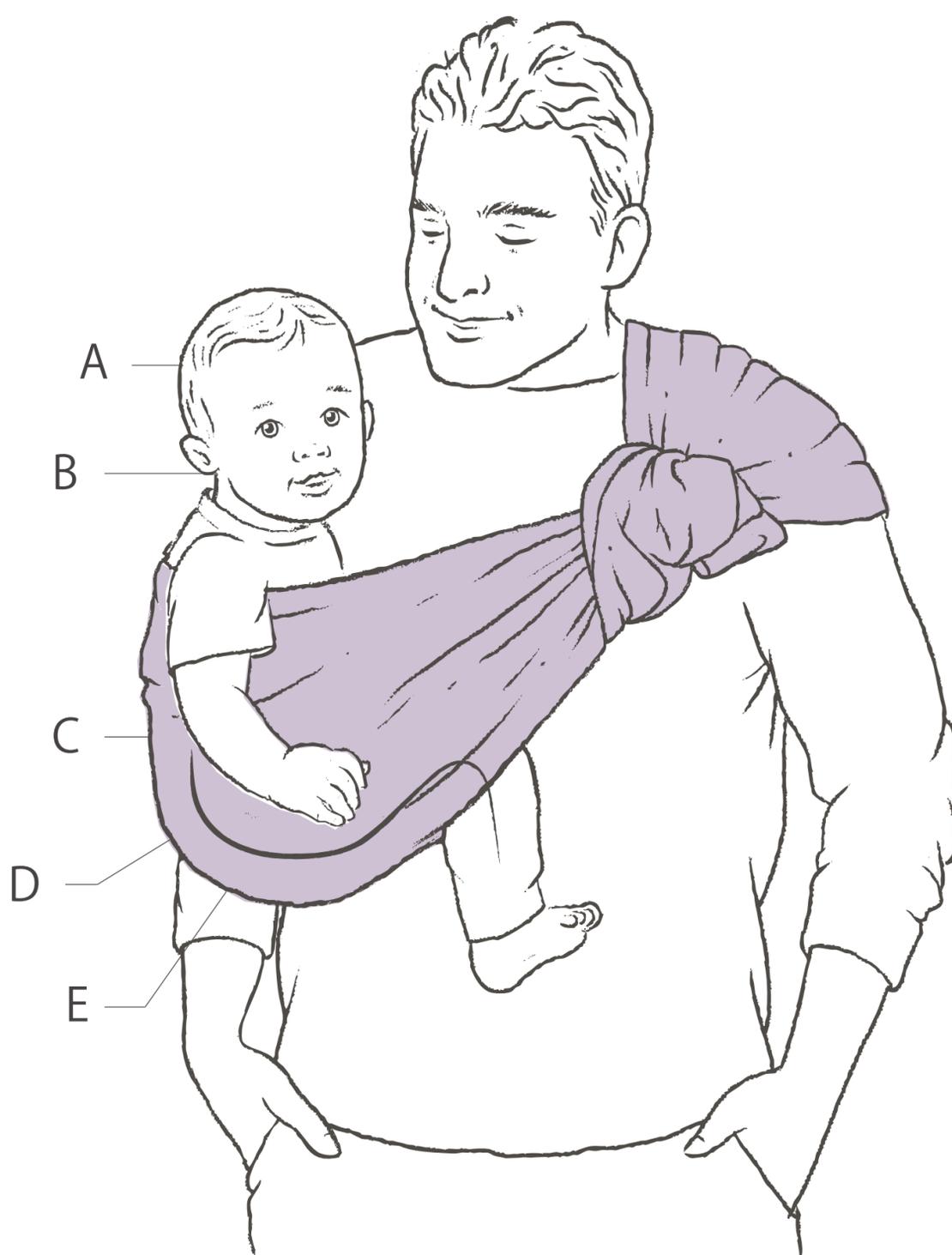
レーヨン（バンブービスコース） 52%

リネン 48%

取扱い方法



心地よく健やかなベビーウェアリング のためのチェックリスト



- A. おでこにキスができる高さでお顔がいつも見えている
- B. 赤ちゃんのお鼻は地面と平行か少し上を向く。
あごを引きません
- C. 赤ちゃんの背骨、腰、脚が十分に抱っこ紐で支えられています
- D. 背骨はゆるやかなJ字のカーブがある
- E. 布がひざからひざまでを支えている M 字姿勢です

ベビーウェアリングに
ついてのコラムはこちら >>

スリングの準備

1



リングを持って布を肩にかけ、リングを鎖骨の下に置きます。布は縫い目の折り返しがある側を内（体にあてる側）にするとポケットが外側にくるように着けられますが、リバーシブルにお使いいただけます。

布の先部分（テール）に手を伸ばし、布の上部のフチ（トップレール）をつかんで体の前に持っていきます。布がねじれていないことを確認します。



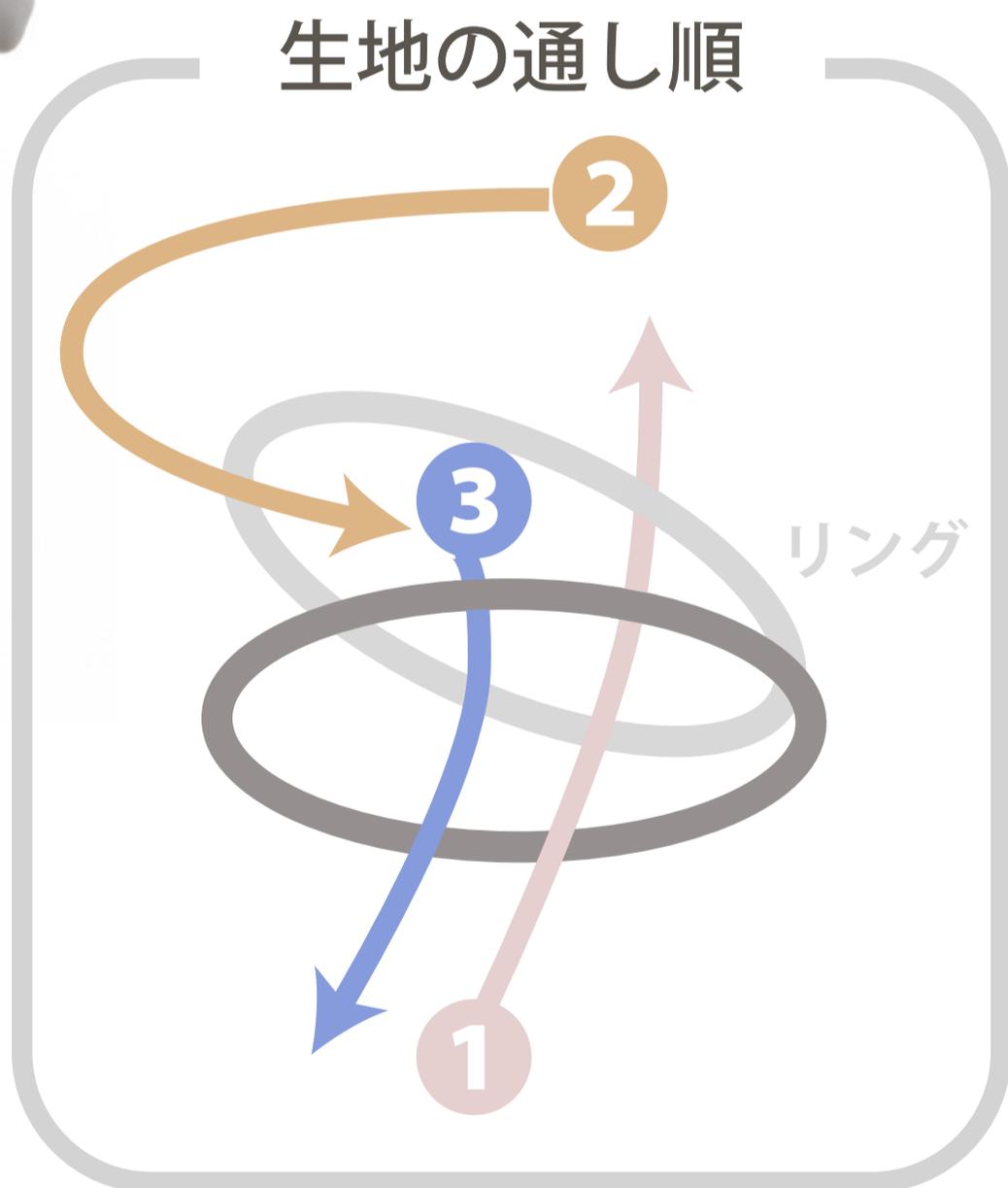
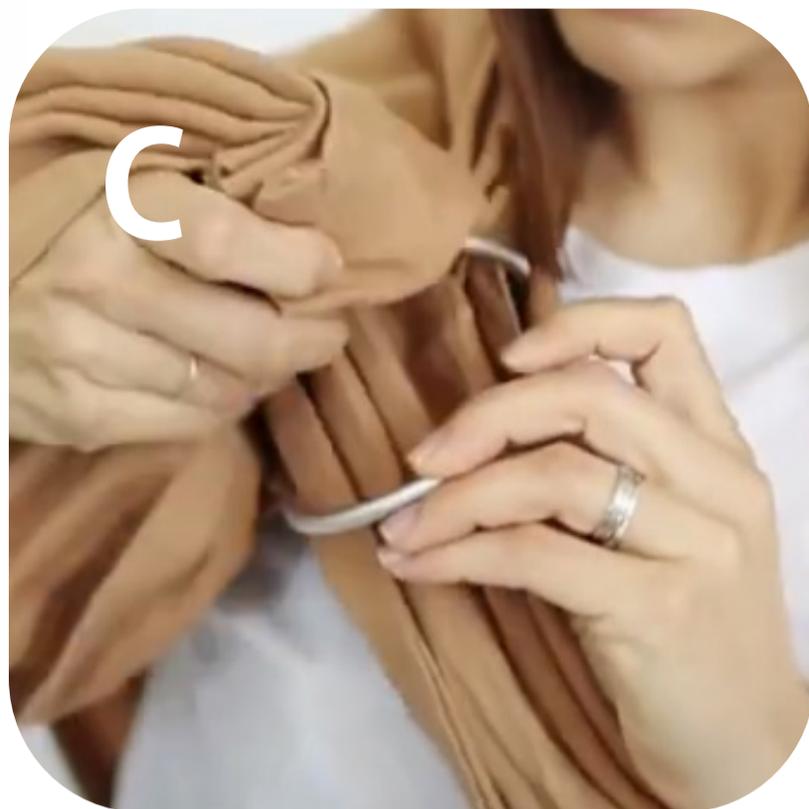
リングスリング装着方法動画はこちら >>

2



(A) 布の先をジャバラ折りにして集め、(B) 2つのリングに下から通します。体にかかるループ(輪)の長さを確認します。ループの底部をウエストの高さにします。

3



(C) 布の先をリングのあいだに通します。リングにある布のフチ(レール)が左右の両側にあるように、生地を均等に広げて整えます。

4



赤ちゃんを入れる
準備の完了です。

新生児の抱っこについて

体が柔らかい新生児の赤ちゃんとは、お互いの体をぴったりと合わせて安定させる抱っこをします。



新生児など小さな赤ちゃんの抱っこの方法 動画はこちら >>

抱っこのポイント



- ① スリングのループの底は、抱き入れ前はウエストの高さが目安です。
- ② 赤ちゃんを肩と上半身で支えるように抱き上げます。



③ 布の束が、左右のひざ裏のくぼみからひざ裏のくぼみまでに通るようにします。

④ 左右のひざの高さが同じで布がふくらはぎにかかっていないことを確認します。



- ⑤ 布を引き上げて背中を覆います。
一度高く引き上げ首元の高さに下げます。
- ⑥ 布のたるみをリングに向かって集めます。
- ⑦ トップから、おおよそ 5 等分のイメージで
順々に放射状に引き締めます。



- ⑧ 赤ちゃんの重量を均等に分散させるように引き締めて、赤ちゃんが倒れたり足が落ちたりするのを防ぎます。トップとボトムだけを引き締め過ぎずに、全体のたるみを取るようして姿勢を安定させます。
- ⑨ 赤ちゃんの胴体はあなたに寄り添って密着しています。丸まってあごが胸につく姿勢にならないように密着した抱っこをしてください。
- ⑩ 片手で赤ちゃんを支えながらお辞儀をするように傾いても赤ちゃんは安全だと感じるかを確認してください。

小さな赤ちゃんの健やかな姿勢



小さな赤ちゃんの背骨は成人のS字の背骨とは異なり、緩やかな丸みのJ字のカーブがあることが自然です。

人間工学に基づいた抱っこの姿勢は、ひざがお尻よりも高い位置にあるM字姿勢です。カエルの姿勢、開脚したスクワットの姿勢とも表現されます。

首すわり前や寝ているときの布枕



テールの布を適切な量だけ丸めてトップレールに納めます。

枕のようにして頭頸部を安定させることができます。



枕をつくる方法動画はこちら >>



親に寄り添い、頭を親に乗せて背骨と腰が支えられた姿勢は空気の流れが良く、赤ちゃんが眠るのにも安心です。

ヒップキャリアー（腰抱き） 赤ちゃんの入れ方

首がすわって寝返りをする頃から腰抱きができます。



幼児の腰抱き（ヒップキャリアー）の
方法動画はこちら >>

1



スリングの布が背中と肩
で広がり、
リングが鎖骨のすぐ下
にあることを確認します。

2



腰の位置で赤ちゃんを
布のポーチの中に下ろ
します。スリングの布
の下から手を通して、
足を迎えるようにする
と中に入れやすいです。

布を赤ちゃんの左右のひざ裏に位置するようにし
て、赤ちゃんがひざをおしりよりも高くした開脚
でのしゃがみ姿勢（M字姿勢）になるようにしま
す。リングが下がっていたら、リングの位置を高
くに戻します。

3



片手で赤ちゃんをしっかりと抱きながら、もう一方の手で布の上部のレールをつかみ、ゆっくりと赤ちゃんの耳の高さまで持ち上げて布を十分に広げ、首の高さで集まるように布をおろします。

4



スリングの布をあなたの体と赤ちゃんの間に挟み込むようにして赤ちゃんが座る深いポーチを作ります。

赤ちゃんをスリングから出す

1



赤ちゃんを抱き、片腕でしっかりと支えます。

上のリングを持ち上げてポケットの空間をゆるめ、引き締めを解きます。

上部のレールを下げて、赤ちゃんを取り出すのに十分なゆるみをつくります。

2



両手で赤ちゃんのわきの下を抱えて持ち上げ、肩に位置させます。

赤ちゃんを支えながら布地を引き下げて赤ちゃんをスリングから完全に外します。



安全の為の注意事項

ボバリングスリング 取扱説明書

抱っこ紐を使用する前に、すべての説明をお読みください。

モデル: ボバリングスリング ベビーキャリア

安全のための注意

ボバリングスリングで赤ちゃんを抱っこするときは、常識と最善の判断力で赤ちゃんを安全に守ってください。使用前に印刷されているすべての説明をお読みいただき従ってください。

製造元の指示に従わない場合、死亡または重傷につながる可能性があります。

このスリング キャリアは、体重が 8 ポンド (3.6 キログラム) ~ 35 ポンド (15.8 キログラム) のお子様にのみ使用してください。

この製品は安全要件 ASTM F2907-22 / CEN/TR 16512:2015 16 CFR 1228 / SOR/2018-83 & SOR/2016-188 に準拠しています。

製造元: BOBA, Inc - PO Box 3808 - Boulder, CO 80307 - USA。

警告

死亡するまたは重傷を負うおそれがあることです。

注意

軽傷を負うおそれがあることです。

警告

- お子様を常によく見て、口と鼻が塞がれていないことを確認してください。
- お子様のあごが胸に当たっていないことを確認してください。当たっている場合は呼吸が妨げられ、窒息する恐れがあります。
- 生後4ヶ月未満の乳児は顔が体に密着すると、この製品で窒息する可能性があります。未熟児、呼吸器疾患のある乳児、生後4ヶ月未満の乳児は、窒息するリスクが最も高くなります。
- 早産児、低出生体重児、持病のある乳児は、この製品を使用する前に医療専門家に相談してください。医療専門家に相談せずに、3.6キログラム未満の乳児にこのキャリアを使用しないでください。
- 落下による危険を防ぐために、お子様がスリングにしっかりと固定されていることを確認してください。あなたやお子様の動きがバランスに影響を与える可能性があります。着用していないスリングに赤ちゃんを置いたままにしないでください。
- お子様は自分で頭をまっすぐに保てるようになるまで、お子様は保護者の方を向いていなければなりません。
- この製品はお子様1名のみを使用できます。このスリングを使用する際は、お子様を常に監視してください。

安全のための注意事項

注意

- ・保護者は、お子様が活発になるにつれてスリングから落ちるリスクが高まることを認識しなければなりません。
- ・脚の位置など、抱っこ紐の中でお子様が適切に配置されていることを確認してください。
- ・スリングは水中で使用しないでください。
- ・家事での危険に注意してください。熱源や化学物質への曝露をともなう調理や掃除などの活動中は、スリングを使用しないでください。
- ・体を曲げるときや、前や横に傾くときには事前に危険がないか注意してください。
- ・このスリングは、ランニング、サイクリング、水泳、スキーなどのスポーツ活動や、衝撃や転倒の可能性が高いその他の動きの速い身体活動には適していません。
- ・この抱っこ紐は、安全な使用を妨げる可能性のある筋肉、骨格、背中、脚、その他の身体の問題を抱えている人は使用しないでください。アルコールや薬の影響下にある場合は、抱っこ紐を使用しないでください。運動、眠気、または病状によりバランス機能や運動能力が低下している場合は、スリングのような成型されていない抱っこ紐を使用しないでください。
- ・ボバリングスリングは車や自転車のシートの安全装置ではありません。運転中や自動車の乗客であるときは、ベビーキャリアを着用しないでください。
- ・赤ちゃんの年齢と体重に適した抱っこ紐のみを使用してください。
- ・メーカーの説明書に従って、赤ちゃんがスリング内で安全に配置されていることを常に確認してください。抱っこ紐で赤ちゃんに授乳する場合は、授乳後に必ず体勢を変えて、赤ちゃんの顔が体に押し付けられないようにしてください。
- ・スリングをきつく締めすぎると赤ちゃんの呼吸が妨げられることがあります。
- ・赤ちゃんが自分で頭を支えられるようになるまで、常に赤ちゃんの頭と首が支えられていることを確認してください。

- ・赤ちゃんが頭をまっすぐに支えられるようになるまで、赤ちゃんをあなたに正面に向けてください。
- ・ボバリングスリングは正面向きのみの抱っこ紐です。ボバリングスリングで赤ちゃんを外向きにしないでください。
- ・ボバリングスリングには、一度に1人以上の赤ちゃんを入れしないでください。製品は、対象人数の子供にのみ使用してください。
- ・スリングに摩耗や損傷がないか定期的に点検してください。
- ・抱っこ紐は使用前に、どのタイプの抱っこ紐もすべてのパーツ（バックル、スナップ、ストラップ、アジャスターなど）が確実に固定されていることを確認してください。使用前に、縫い目が裂けていないか、ストラップや生地が破れていないか、留め具が破損していないかを確認してください。異常が見つかった場合は、抱っこ紐の使用を中止してください。
- ・この製品を使用する際は、熱い飲み物（熱いミルク、熱いお湯など）があふれて子供が怪我をすることを避けるように保護者は注意する必要があります。
- ・赤ちゃんを頻繁に見て確認してください。赤ちゃんの姿勢を定期的に整えてください。装着者自身と子どもの動きが、装着者のバランスに影響を与える可能性があります。
- ・Boba Inc. と株式会社スマートトレーディングは、抱っこ紐の不適切な使用について責任を負いません。
- ・抱っこ紐を使用していないときには子どもの手の届かない場所に保管してください。



警告および製造元の説明に従わない場合には、死亡または重傷につながる可能性があります。

説明書は大切に保管してください。抱っこ紐を使用する前にすべての説明を読み、その内容に従ってください。

窒息の危険

- ・4ヶ月未満の赤ちゃんは、顔を装着者の体に強く押しつけると窒息する可能性があります。窒息の危険性が最も高いのは未熟児で生まれた赤ちゃんや呼吸器系に問題のある赤ちゃんです。
- ・赤ちゃんの顔が覆われていないこと、顔がはっきりと見えること、常に装着者の体から離れていることを確認してください。
- ・赤ちゃんがうつむいて、赤ちゃんのあごが胸の上や胸に近づく姿勢にはならないように注意してください。この姿勢は鼻や口を覆っているものが無い場合でも呼吸を妨げることがあります。
- ・抱っこ紐で授乳する場合には、授乳後に必ず姿勢を整え、赤ちゃんの顔が体に当たらないようにしてください。
- ・医療従事者に相談することなく、8ポンド（3.6キログラム）未満の赤ちゃんにこの抱っこ紐を使用しないでください。

落下の危険

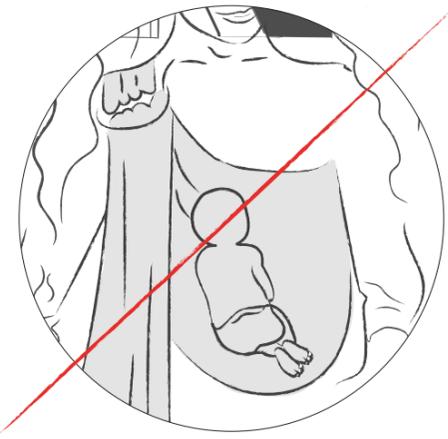
- ・装着者がかたむいたり、前かがみになったり、つまずいたりした場合、赤ちゃんが転倒することがあります。移動中と動く際は片手を赤ちゃんから離さないでください。
- ・使用前に抱っこ紐が説明書に沿って正しく装着されていることを確認してください。
- ・この抱っこ紐は体重が8ポンド(3.6キログラム)～35ポンド(15.8キログラム)のお子様へのみ使用してください。
- ・赤ちゃんが頭を確実に支えられるようになるまで、赤ちゃんは装着者に顔を向けていなければなりません。
- ・この抱っこ紐の使用中はお子様を常によく見てください。

正しい位置

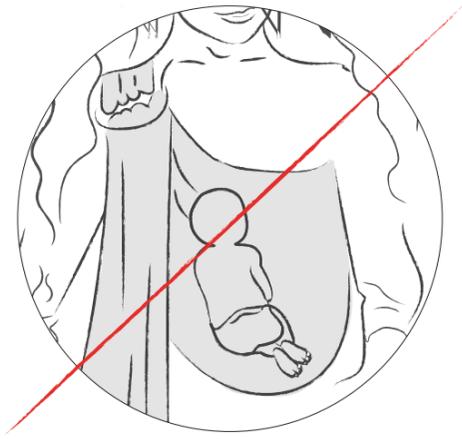


あごを上げ、顔が見えるようにする
鼻と口の前は空ける

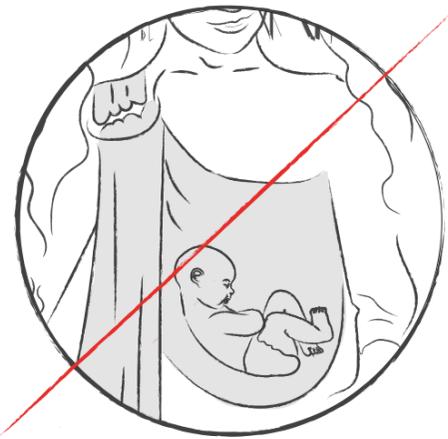
誤った位置



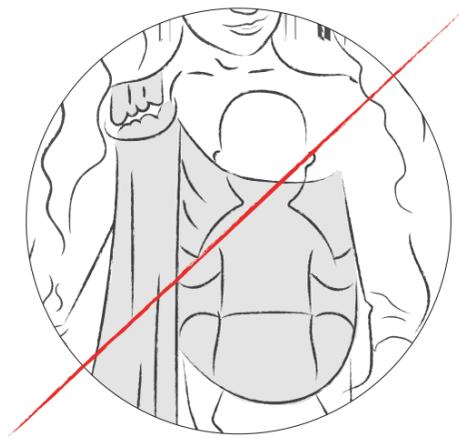
赤ちゃんの顔が覆われている



低すぎる



背中が丸まってあごが
胸に触れている



赤ちゃんの鼻が装着者に
密着している

ボバリングスリング /

生地組成:レーヨン (バンブービスコース) 52%、

リネン 48%